

※ SFCは「未来からの留学生」が学ぶキャンパスです

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス（SFC）の2つの学部、総合政策学部・環境情報学部は21世紀の学問や大学のあり方を先取りしつつ、時代が要請する新しい「知」の再編成と創造をめざすという世界的にも例をみない斬新な構想から1990年4月に開設されました。

現代社会が直面するさまざまな問題は多岐にわたる複雑な要因が絡み合い、どのひとつをとってみても個別学問の枠組みを大きく越えています。

このような認識をもとに、SFCの2学部はともに現実の諸問題を個別学問の枠で切り取るのではなく、関係する既存の諸学問の成果を知識と技術の体系として新たに再編成し、豊かな発想と広い視野から問題を捉えて解決に導く能力を自ら学び取る「問題発見解決型」「創造性開発型」の教育を重視しています。

※ 「SFCであなたは何を学びたいのか」が出発点です

SFCはみなさんに、学部の理念や内容をよく理解したうえで「SFCでこんなことを学びたい」というあなた自身の「問題意識」や「テーマ」を持って入学してくれることを期待しています。

SFCの教育環境やシステムなどあらゆるリソースを積極的に活用し「自らの手で未来を拓く力を磨いてほしい」という期待と願いは、アドミッションズ・オフィスによる自由応募入試（AO入試）の入学者に限りませんが、特にAO入試においては本大学と学部の理念や教育内容を良く理解したうえでSFCへの入学を強く志し、より高いレベルでの自己実現を図ろうとする情熱と明確な志望を持った人達の積極的な出願を期待しています。

※ SFCのAO入試は多面的能力の総合評価による入学者選考です

AO入試は一定の条件を満たしていれば自らの意思で自由に出願できる推薦者不要の公募制入試です。入試内容の特色は筆記試験や技能試験などの試験結果による一面的、画一的な能力評価ではなく、中学校卒業後から出願に至るまでの全期間にわたって獲得した学業ならびに学業以外の諸成果を筆記試験によらず書類選考と面接によって多面的、総合的に評価し入学者を選考するものです。

募集定員の限りもあり、選考という形式をとらざるを得ませんが、アドミッションズ・オフィスは入学志望者と大学が互いに望ましい「マッチング」を創り出すための出会いとコミュニケーションの場です。

※ 方式について

AO入試には、A、B、C、IBという4つの方式があります。複数の方式で出願可能な志願者は、自分をアピールするのに最も適すと考える方式を選んで受験してください。方式ごとに、出願条件等は異なりますが、AO入試の理念や志願者に期待する人物像は、方式を問わず、上記のとおり共通しています。